

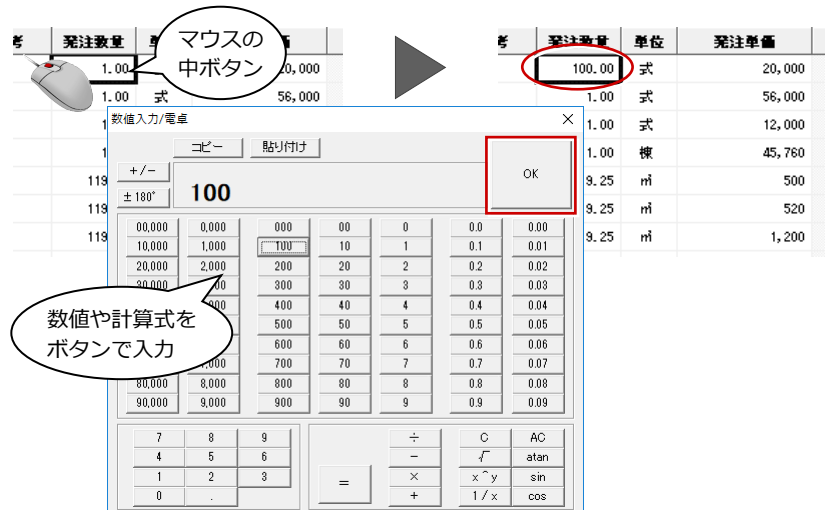
ARCHITREND 見積 Ver.11 の新機能

内訳書	
数値入力で電卓機能に対応	1
フィールド表示を左右に移動するコマンドを新設	1
経費行で、見積金額と発注金額の掛率設定に対応	2
値引行で、値引率や合計金額からの入力に対応	2
セル単位でのフォントサイズ・色などの設定に対応	2
コード選択画面にキーワード検索機能を追加	2
「Bee-Connect」から出力した CSV の読み込みに対応	2

表紙	
表紙での両ボタンドラッグ操作に対応	3
表紙に挿入できる画像の種類を追加	3
仕訳処理時、発注書と注文請書の同時印刷に対応	3
新元号表記に対応	4
共通	
手間なし積算から連携時の初期ファイル名を変更	4
新規作成時、マネージャー管理のデータの複製に対応	4

電卓機能に対応

数値入力で電卓機能に対応しました。
 入力したいセルでマウスの中ボタンをクリックすると、「数値入力/電卓」ダイアログが開きます。数値や計算式から答えを求めて「OK」をクリックすると、表示されている数値が入力されます。
 計算が必要な数値入力が容易になります。



フィールド表示を左右に移動

「フィールド表示を左に移動」「フィールド表示を右に移動」コマンドを追加し、フィールドの表示順を簡単に変更できるようにしました。「階層設定」を開かなくても、直感的に表示順を設定できます。

※ フィールドを選択しているときにコマンドが有効になります。ツールバーやポップアップメニューからも操作できます。



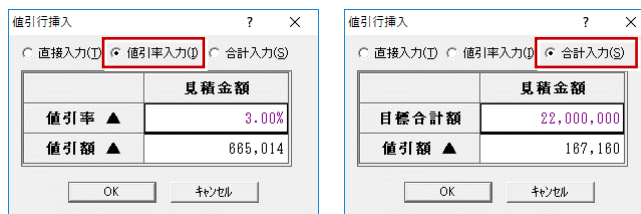
経費行・特殊経費行の拡張

経費行・特殊経費行で、見積金額と発注金額それぞれの掛率を設定できるようにしました。
 手間なし積算からAT見積を起動した際は、経費率が連携し、親和性がアップしました。



値引行の拡張

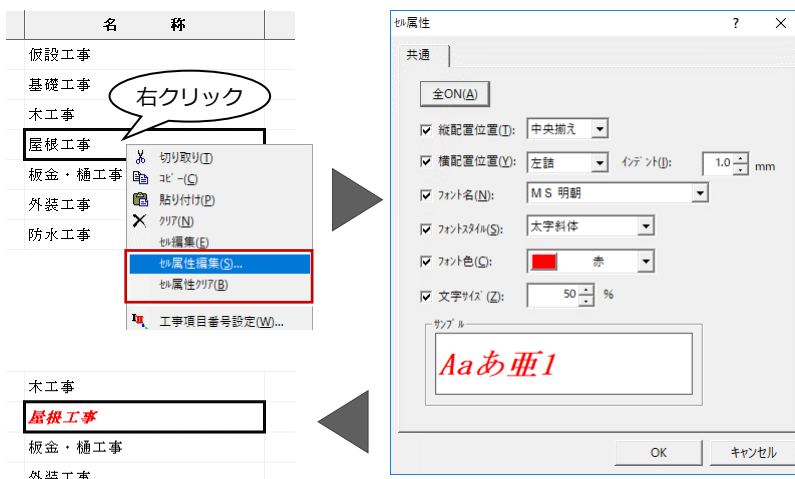
値引行で、従来は値引額の直接入力だけでしたが、値引率や合計金額の設定を追加しました。
 合計に対する掛率から値引額を計算したり、合計金額の端数値引が容易になります。



セル属性編集

フォントサイズ、色などをセル単位に設定できるようにしました。
 セルを選択してポップアップメニューの「セル属性編集」から設定します。個別に設定したセル属性を初期値に戻すときは「セル属性クリア」を選びます。
 表現力がアップします。

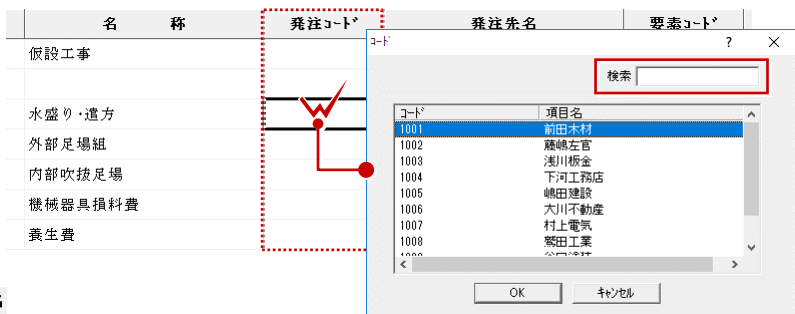
- ※ 属性の優先順位は、①セル属性、②属性行属性、③フィールド属性 になります。



コード選択で検索機能追加

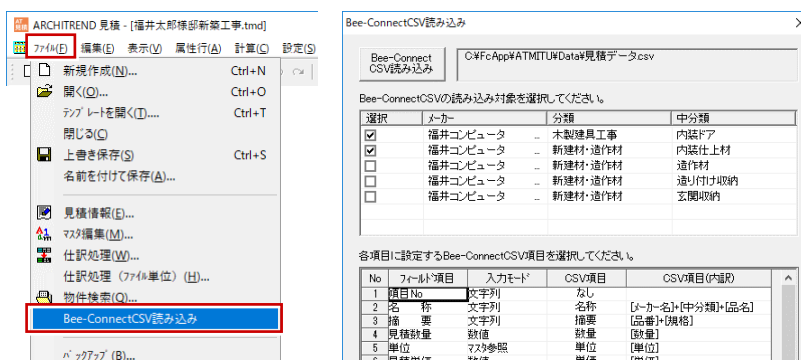
コード選択画面にキーワード検索機能を追加しました。コードが多数存在しても選択が容易になります。
 ※ コードのセルに直接キーワードを入力しても、検索が行われてコードに置き換わります。

発注コード*	発注コード*	発注先名
前田	1001	前田木材



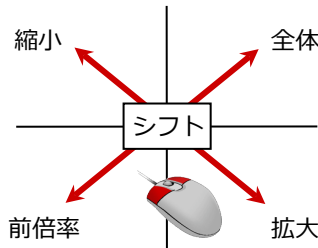
Bee-ConnectCSV 読み込み

全国住宅産業地域活性化協議会が推奨する共通見積り作成ソフト「Bee-Connect」から出力される共通見積りフォーマット CSV を読み込めるように対応しました。
 共通フォーマットが読み込めることで、利便性が向上します。



両ボタンドラッグ操作に対応

表紙にて、マウスの両ボタンドラッグ操作による「シフト」「拡大」「縮小」「前倍率表示」「全体表示」に対応しました。
また、中ボタンドラッグ操作による「表示移動」にも対応しました。
操作性がアップします。

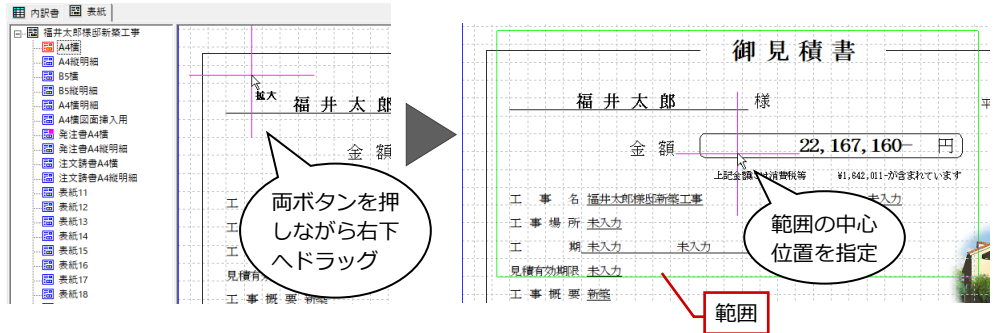


【両ボタンドラッグ操作】



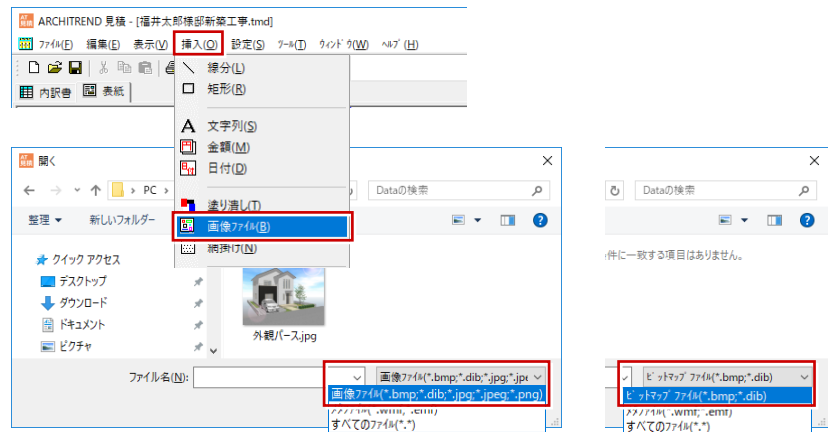
【中ボタンドラッグ操作】

※「シフト」「拡大」は、両ボタン押下後に範囲の中心位置を指定します。



画像ファイルの種類を追加

表紙に、Jpeg や PNG 形式の画像ファイル (.jpg / .jpeg / .png) を挿入できるようにしました。
使用できる画像が増え、表現力がアップします。



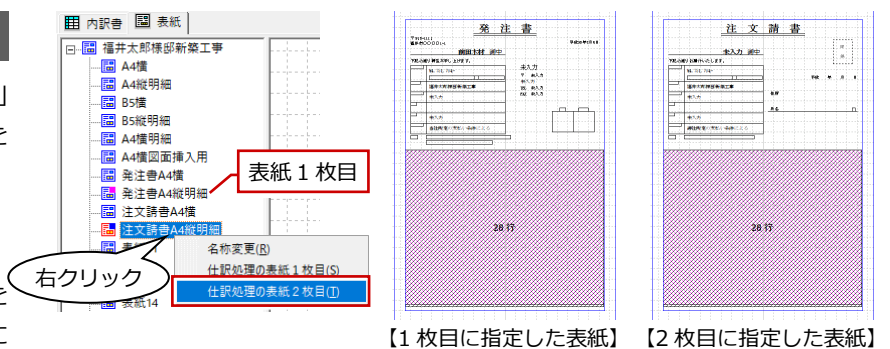
【Ver.11】

【従来】

発注書と注文請書の同時印刷

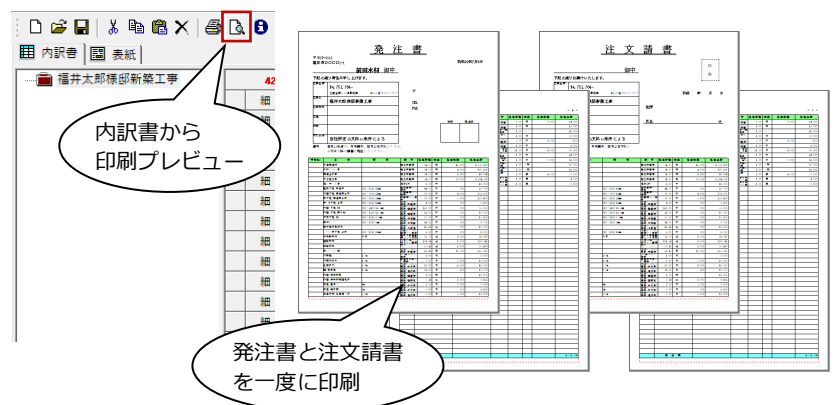
「仕訳処理」または「仕訳処理(ファイル単位)」を行ったデータに対し、発注書と注文請書を一度に印刷できるようにしました。
ツリーから任意の表紙を選んで右クリックすると、「仕訳処理の表紙 1 枚目 / 2 枚目」の設定ができます。発注書で使用する表紙を 1 枚目、注文請書で使用する表紙を 2 枚目に設定しておくと、「内訳書」タブから印刷を実行したときに、発注書と注文請書を続けて印刷できます。
印刷手間が軽減されます。

※ 仕訳処理データ、かつ、「内訳書」タブで印刷する場合のみ同時印刷されます。
「表紙」タブで印刷実行した場合は、選択している表紙の印刷になります。



【1 枚目に指定した表紙】

【2 枚目に指定した表紙】



内訳書から印刷プレビュー

発注書と注文請書を一度に印刷

新元号表記に対応

Windows 機能の和暦元号表記に変更しました。

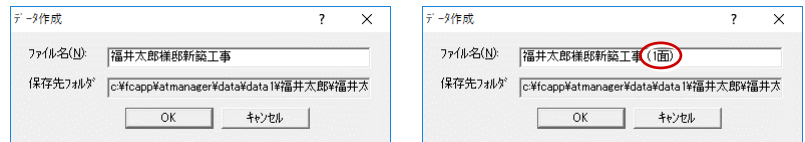
2019年5月1日に変更予定の新しい元号になったとき、Windows 機能のアップデートに合わせて新元号表記となります。



連携時の初期ファイル名変更

手間なし積算から AT 見積を起動したとき、従来は初期ファイル名の末尾に「(1面)」という文字が入りましたが、「物件名」のみとしました。

ファイル名修正の手間が軽減されます。



【Ver.11】

【従来】

既存データ複製の拡張

「新規作成」で「既存データの複製」を選んだとき、AT 見積のデータフォルダのほかに、任意フォルダやマネージャーの工事フォルダから選択できるようにしました。マネージャーで管理しているデータからの複製・参照が可能です。

